

学術会議化学委員会（第 24 期・第 1 回） 議事要旨

日時： 平成 29 年 10 月 4 日（水） 10:30-11:30

場所： 日本学術会議 6 階 6-C(3) 会議室

出席者：相田美砂子、阿尻雅文、君塚信夫、菅原洋子、関根千津、
茶谷直人、中村栄一

欠席者：加藤昌子、所千晴、橋本和仁、渡辺芳人

事務局：駒木大助、石尾航輝

（敬称略）

議題および議事：

1. 役員の選出

化学委員会の役員は、下記のように選出された。（敬称略）

委員長：加藤昌子

副委員長：茶谷直人

幹事：君塚信夫、関根千津

2. 分科会世話人の決定

- ・分科会世話人は下記のように決定した。なお、() 内に、世話人以外の参加委員を記した。（敬称略）

化学企画分科会：加藤昌子（他、化学委員全員）

IUPAC 分科会：茶谷直人

IUCr 分科会：菅原洋子

物理化学・生物物理化学分科会：相田美砂子

無機化学分科会：加藤昌子

有機化学分科会：中村栄一（茶谷直人）

高分子化学分科会：君塚信夫

材料化学分科会：関根千津（阿尻雅文）

分析化学分科会：加藤昌子

結晶学分科会；菅原洋子

生体関連化学分科会：渡辺芳人

触媒化学・化学工学分科会：阿尻雅文（所千晴）

化学分野の参照基準検討分科会：君塚信夫（菅原洋子）

3. 連携会員説明会について

- ・連携会員説明会は 10/30 10:00-12:00 または 11/2 に開催予定。
- ・加藤委員長の都合の良い日程で申請する。加藤委員が両日とも出席不可の場合は中村委員が出席する。

4. 日本学術会議会則第 27 条第 2 項の取り扱いについて

- ・24 期も、第 27 条第 2 項の取り扱いを適用することを了承した。

5. その他

5. 1 次回化学委員会会議について

- ・連携会員が初めて参加する次回会議を、12 月 27 日（水）に開催する。
- ・スケジュールは以下の通り。
 - 11:00-12:00 総会
 - 13:00-14:30 講演会
 - 14:30-18:00 分科会
- ・講演会は、中村委員が喜連川先生(東大)に依頼、承諾を得た。講演内容は“化学者が理解しなければならない、ディープラーニングはどんなことか”、“AI が進歩してもなお残るサイエンスとは”、“AI、ディープラーニングへの期待が膨らんでいるが、本当のところ、どの程度できるようになるのか”などにかかわる内容を内包していただきたいことを中村委員から喜連川先生に伝え検討いただく。
- ・講演会は会員外にもオープンとし、広く問題意識を共有できるようにする。
- ・分科会は 14:30-17:00 に、世話役が重複しないように 3 セット実施する。前期の分科会スケジュールを事務局から入手し、それを参考に幹事がスケジューリングし、会議室確保を事務局に依頼する。
- ・17:00-18:00 に化学企画分科会を行う。化学企画分科会では総会、講演会、分科会の総括を行う。
- ・会員のみ希望者は弁当を用意する(幹事が調査の上手配する)。
- ・分科会終了後、意見交換会を行う。参加者は、会員と喜連川先生（プラス情報関係の先生）。手配は幹事が行う。

5. 2 第2回化学委員会・分科会の予定

- ・分子研所長招聘会議は 5/29-31 の期間に開催される予定。
- ・分子研招聘会議の講演テーマは AI 関係とし、喜連川先生に講師を紹介いただく。
- ・この前後で化学委員会・分科会開催を計画する。

5. 3 分科会、小委員会の設置について

- ・現在は分科会が設置されていない状況であるため、設置手続きが必要と事務局より説明された。
- ・前期に設置されていた分科会は、設置提案を化学委員会委員長と世話役に一任することとした。
- ・分科会設置提案のフォーマットと前回書類を事務局から送ってもらい、各世話人が担当分科会の設置提案書類を作成の上事務局に提出する。提出期限は後で事務局が連絡する。設置時期は 11 月とし、連携会員は決まってから追加する手続きを行う。
- ・AI 関係は、小委員会をつくる方向で検討する。12 月の化学企画分科会で議論する。設置する場合は企画分科会の下につくる。
- ・分科会、小委員会設置は、化学委員会で決め、幹事会に諮る必要があるもので、月 1 回、設置する機会があると事務局から補足があった。

以上